

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 10:00 納骨堂総参拝
3 7:00 日曜礼拝 AM 農園作業 13:30 囲碁クラブ	4	5 13:30 踊り教室	6	7	8 京都 大遠忌参拝旅行 ~10日	9 14:00 グランド ゴルフ
10 7:00 日曜礼拝	11	12 13:30 れんげ会	13 12:30 ヨーガ教室	14	15	16
17 7:00 日曜礼拝 AM 農園作業 13:30 囲碁クラブ 15:00 雅楽教室	18	19 13:30 踊り教室	20 11:00 写経会 12:30 抹茶を楽しむ会 13:30 定例法座	21	22	23 13:00 会計打合わせ 13:30 門信徒役員会 15:00 壮年会(総会)
24 7:00 日曜礼拝 AM 農園作業 14:00 子ども農業体験	25 NEW 9:00 ボラン寺 (寺報発送)	26 14:00 グランド ゴルフ	27 12:30 ヨーガ教室	28	29 【来月】 5月20日(日) 10:00 門信徒総会 13:30 永代経法要	30

【講師】渡邊 恒行 師  
(船橋・浄興寺住職)

ホームページもご覧ください お寺の日々をつづる「天真寺日記」更新中!

<http://www.tenshin.or.jp/> 「天真寺」で探してね

### 天ちゃんの一言

東北地方太平洋沖地震の日。私はたまたま旅行中で、アメリカのニュース番組で大災害を知りました。津波ですべてが押し流された跡地が映し出された壮絶な映像に、これが日本かと信じられない思いをしました。一瞬で何もかも、いのちまでもが奪われる怖さに、未だに心が震えます。原発の問題もあり、まだまだ終わりが見えません。できることから行動を起こさなくてはなりません。(静)



お願い

今月よりボラン寺(寺報発送作業)の日を、25日としました。月初の予定も案内しやすくするためです。引き続き、お手伝いをお願いいたします。



### 浄土真宗本願寺派 天真寺

千葉県  
松戸市金ヶ作106  
TEL  
047-389-0808  
FAX  
047-389-0809

# 月刊 天真

発行日 2011(平成23)年4月1日  
発行者 浄土真宗本願寺派天真寺  
第409号

## 東北地方太平洋沖地震により 被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます

築地本願寺で、災害義援金を受付けています。預かった義援金は、西本願寺(たすけあい募金)や現地災害対策本部を通じ被災された方々にお届けします。

**振込先** 名称) 東北地方太平洋沖地震災害義援金  
送金先・口座振込) みずほ銀行築地支店(店番015) 普) 1614721

また東京教務所では、水・その他飲料・カンパンなどの非常食の提供をお願いしています。なお輸送の都合上、箱単位での提供が有り難いです。以上のものは、天真寺まで直接お持ちいただければ、築地本願寺までお届けします。また天真寺にも募金箱を設置しております。皆様のご協力をお願いいたします。

■毎月20日はお寺の日■ 写経 お抹茶 ご法話…、一緒にどうぞ  
大切な仏さまのお話です **定例法座にお参りしましょう**



【日時】4月20日(水)

午前11時 写経教室 「正信偈」を写経しています  
午前12時 抹茶を楽しむ会 参加無料、お気楽にどうぞ  
午後1時半 定例法座 お念珠・式章を持ってお参り下さい

【講師】渡邊 恒行 師 本願寺派布教使・浄興寺住職(船橋市)

過去帳をご持参の方は、尊前にお供えいたします  
年忌、またご命日をご縁として、定例法座にご家族でお参り下さい

門信徒会の役員の皆様へ

今月23日13:30より役員会を開きます。ご出席を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



### 生きる力 -パレスチナを訪ねて教わったこと-

#### パレスチナってどんな国？

以前、アユス仏教国際協力ネットワークの研修旅行で、パレスチナを訪問しました。その時世話をしてくれたのが、Mさん。この度、講演会で初めて来日され、久しぶりにお会いしました。



一緒に食事をしながら、日本についてどんな印象を抱いていたのか聞いてみました。すると、「日本はきれいにすべてが整っていて、人と人のつながりがない国」という印象を持っていたとか。しかし、空港へ到着すると、隣に座った日本人が親切に面倒をみてくれたので、「そんなこともなかったなあ」と印象が変わったといえます。

思い返せば、私が初めてパレスチナに行った時、パレスチナといえば、空爆・テロ・戦争…、イコール「怖い国」という印象を抱いていました。しかし、現地で出会った人たちはみんなにこやかな笑顔で迎えてくれました。難民キャンプでは、親・兄弟を殺され、仕事もない、極限に近い中で生活を送っていました。しかし、子どもたちの目は輝き、力強く生きていました。

ある家庭を訪問した時、他の家族と一緒に食事をしていました。聞けば、家族に亡くなった方がいる場合、近所で食事を分け合って食べる習慣があるとのこと。悲しみを共にする姿がそこにはありました。



元気に遊ぶパレスチナの子どもたち

#### 次へと踏み出す力

お釈迦さまは、「仏陀」(ブッダ)とも呼ばれます。仏陀とは、古代インド語であるサンスクリット語「Buddha」を音訳した言葉です。意味は、目覚めるということ。ではお釈迦さまは、何に目覚められたのでしょうか？それは、真理、すなわち、縁起の教えに目覚められたのです。

縁起の教えは、人は一人で生きているのではない。さまざまな関わりの中、限りのない願いの中、共に生かされているのちであることを教えています。どんなに頑張ってみても、私たちは一人では生きられません。助け合って、支え合って、手を取りあって生きているのです。そして、そのことに目覚めた時、次へと力強く踏み出す力が生まれてくるのです。パレスチナを訪ね、子ども

たちの笑顔に生きる力を見出し、大切なことを教えてもらう旅となりました。(副住職 龍哉)



子どもと一緒に…



### 楽しい農業体験！

「天真寺ふれあい農園」にキッズスペースができました。種植えから収穫までの農業体験は、きっと貴重な思い出となり、豊かな心を育てます。夏には育てた野菜で、楽しいバーベキューも企画されています。自由参加、参加無料です。帽子、水筒、軍手をお持ち下さい。ぜひご参加下さいね★

作業日：4月～7月 第4日曜 14:00～15:30

8月 収穫&バーベキュー

今月は24日(日) 14:00集合

ご参加お待ちしております！！

### 親鸞聖人750回大遠忌法要 「世のなか安穏なれ 仏法ひろまれ」

いよいよ、今月750回大遠忌の初座にお参りさせていただくこととなりました。親鸞聖人のご苦勞を偲び、今を生かされている慶びを共に手を合わせましょう。参加の方はこの機会に遇えたことに感謝をし、残念ながら参加できない方も、法要に思いを馳せていただきたく思います。

合掌



#### 平成23年 年回表

一周忌	平成22(2010)年
三回忌	平成21(2009)年
七回忌	平成17(2005)年
十三回忌	平成11(1999)年
十七回忌	平成7(1995)年
二十五回忌	昭和62(1987)年
三十三回忌	昭和54(1979)年
五十回忌	昭和37(1962)年
百回忌	明治45[大正元] (1962)年

法要はご命日の前後いずれでも構いません。日の善し悪しではなく、ご家族お揃いでお参りできる日を選びましょう。ご相談はお早めにお願います。

大町 大町駅前徒歩3分  
詳しくはお問い合わせ下さい

大町やすらぎパーク

京都・大谷本廟内  
納骨懇志30万円

京都 あんのん堂

大町やすらぎパーク内  
納骨懇志20万円

大町 やすらぎ堂

永代合葬墓

大町 やすらぎ堂